

## 小呂湿地周辺案内図



湿地内を踏み荒らさないように、木道が整備されています。湿地では、それぞれ特徴的な動植物を見ることが出来ます。

### 各湿地の保全目標

- A 湿地：多様な湿地性動植物が見られる湿地
- B 湿地：多様な水生昆虫が見られる湿地
- C 湿地：湿地性の植物にチョウが訪れる湿地
- D・E 湿地：手を加えずに自然のままに保存する

## 小呂湿地の動植物



3月～4月  
葉が地表から放射状に広がり、茎の先に桃色から赤紫色の花が球状になって咲きます。



6月～7月 **VU**  
茎の先に黄褐色(柿色)の10個ほどの花を咲かせます。



7月～10月 **NT** **EN**  
湿地に生える多年草で、夏になると黄色の花を咲かせます。



10月～11月 **VU**  
日当たりの良い湿った草地に生える多年草で、2cmほどのウメのような白色の花を咲かせます。



6月～7月 9月～10月  
後翅の裏側が緑を帯びたヒョウモンチョウ。アザミなどの花を訪れます。



6月～10月 **NT** **NT**  
日本産ジャノメチョウ類の最大種。朝と夕や曇天時に活発に活動し、日陰や樹間を好んで飛翔します。



6月 **NT**  
名前のお通り薬草として知れ、うつむいた形の白い花を咲かせます。



6月～9月  
食虫植物の1種で、葉から分泌される粘液で昆虫を捕食する。東海丘陵要素植物の1つ。桃色の花を咲かせます。



7月～8月  
湿地に生える多年草。沼に生える虎の尾という名前のお通り、多くの白い花が尾のように連なって咲きます。



8月～9月 **NT**  
湿地に生える多年草で、茎の上部に紫色の美しい花を多く咲かせます。



8月～9月 **NT** **VU**  
地下茎につけた補虫囊でプランクトンなどを捕食する食虫植物で、紫色の小さな花を咲かせます。



7月～8月 **VU** **VU**  
ラン科の植物で、シラサギが羽根を広げたような3cmほどの白く美しい花をつけることからその名がつけられました。



8月～10月  
湿地に生える多年草で、淡い紅紫色の花を茎の上部に多数つけます。



9月～10月  
うつむいて咲く花頭のようながキセル(煙管)に似ているのでこの名がつけられました。



繁殖期 早春 **VU**  
体長約3～7cm約。背面が赤褐色のカエル。カエルの中では最も早く1月末には産卵します。



4月～6月  
体長約4cm。春から初夏にかけてよく見られるトンボです。オスは成熟すると青白い粉を帯びようになります。



6月～8月 **NT**  
体長約2cm。日本でもっとも小型のトンボです。オスは成熟すると鮮やかな赤色になります。



5月～6月 **NT**  
体長約6mm。幼虫は、湿地に生育するスゲ類の根を食べます。